

2018年12月15日（土）



第1回大阪教育フォーラム

「2040年から考える教育の最前線」

大阪だから「国際バカロレア教育×21世紀型教育」のウネリ！

協働主催：大阪YMCA 首都圏模試センター



「大阪YMCA×首都圏模試センター」コラボフォーラム

日	2018年 12月15日（土）無料	時	13：00 開演 受付開始12：30	定	教育関係者・保護者 100名	場	南YMCA 〒543-0054 大阪府大阪市 天王寺区南河堀町9-52
----------	----------------------	----------	-----------------------	----------	-------------------	----------	---

「知っていますか？今、大阪で、新しい教育のウネリが生まれていることを！
今まで体験したことのない中高一貫校の波に乗るか乗り遅れるか。子供の明日をいっしょに考えましょう」

2019年度4月、大阪に、全国初の公設民営による併設型中高一貫校「大阪市立水都国際中学校・水都国際高等学校」が開校。同校は、国家戦略特別区域法による学校教育法の特例を活用し、大阪府が学校の設置者で、民間の学校法人大阪YMCAに運営を委託する公設民営手法の学校です。公立学校としての教育水準及び公共性を保ちながら、民間の知見を活用します。大阪YMCAは国際バカロレア（プライマリー・イヤーズ・プログラム）認定校である大阪YMCAインターナショナルスクールを運営し、その知見は、同校の国際バカロレアコースの運営に生かされます。

2013年4月、東京で誕生した21世紀型教育を推進する私立学校グループの教育活動の影響が全国に飛び火し、2019年度4月に大阪で独自に発展した21世紀型教育改革を推進する私立学校「香里ヌヴェール学院中学校・高等学校」が出現します。3年前に改革をスタートし、いよいよ中1から高3まで揃います。1条校の私立学校でありながら、国際バカロレアをはじめとする世界各国の教育を調べ、独自のグローバルイノベーション教育を確立・実施しています。

このような新しい動きは、今の小学6年生が大学を卒業する2030年には、A I（人工知能）が広がり、34歳になって社会の中核を担う2040年には、今まで経験したことのない新しい世界が到来すると予想されていることと関係があります。SDG s の17の目標を達成し、好循環を生み出す人材育成を可能にする挑戦です。今回のフォーラムで、この挑戦によって、子供たちがどんなに成長するのか、またその教育方法はいかなるものか、知見を広め、まだ見ぬ明日の教育として希望を共有しましょう。

予測不能な時代だからこそ、好循環社会を創造できる明日の人材を！

プログラム（敬称略）

- 13:00～13:15 基調講演 1 「未来を生み出すグローバル人材の拠点としての新しい中高一貫校」
大阪YMCA理事 佐藤裕幸（水都国際中学校・高等学校 2019年4月校長就任予定）
- 13:20～13:50 トークセッション 1 「2040年を描く新しい中高一貫校のウネリとその力強さ」
首都圏模試センター北一成（取締役教育情報部長）、山下一（取締役統括マネージャー）
- 13:55～14:10 基調講演 2 「21世紀型教育が実現すること～香里ヌヴェール学院を通して」
香里ヌヴェール学院学院長 21世紀型教育機構理事 石川一郎
- 14:15～16:00 トークセッション 2 「来春新たに開校する水都国際のまだ見ぬ新しい教育への挑戦～ワークショップ付き」
大阪YMCA 熊谷優一、太田晃介、GLICC代表 鈴木裕之（首都圏模試センターリサーチフェロー）

総合司会 本間勇人（本間教育研究所代表 21世紀型教育機構理事）

お申込みは首都模試サイトから

<https://www.syutoken-mosi.co.jp/blog/entry/entry001464.php>